



日本共産党品川区議会議員

週刊

みやさき克俊

事務所 品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674

2009年4月19日 No.660

日本共産党品川区議団ホームページ http://www.jcp-shinagawa.com/



高齢者に入院助成を

共産党
が提案

千代田・新宿・中野がすでに実施



医療費の助成制度
子どもの次は
お年寄りの番ね。

東京都・日の出町が4月から75歳以上の医療費を無料化とのニュースに、多くのお年寄りから「うらやましい」「品川もできないか」の声が寄せられます。日本共産党区議団は、当面、高齢者が入院した場合の支援金制度から始めようと提案しています。

日本共産党区議団は、先の議会に「高齢者医療入院時負担軽減支援金制度」を提案。昨年6月議会に続いて2回目です。病院に入院した75歳以上の区民にひと月1万円の支援金を支給して負担を軽減するのが目的。差額ベッドなど保険外診療費以外の医療費、日用品の購入、文書料を支給対象にします。

この制度に必要な予算は年間2億3千万円。日本共産党区議団は、新年度予算のうち新たに基金に積み増す分から2億3千万円をこの制度にまわす予算修正もあわせて提案しました。

日本共産党区議団は、高齢者の医療費無料制度復活を目指しています。今回の提案は、その第一歩にと考えています。

厚生労働省の「患者調査」によると、医療を受ける人は年齢が上がるごとに増えますが、75歳を境にして外来の受療率は下がり、入院の受療率は急速に上がっています。いま、高齢者の生活は、年金への課税や医療、介護の負担増。加えて昨年7月から

後期高齢者医療制度の保険料徴収の開始と不安が増大しています。そこで、高齢者の医療費負担を軽減するために自治体として可能な対策として「高齢者医療入院時負担軽減支援金」の制度を提案したものです。日本共産党区議団が実施したアンケートでも高齢者の負担軽減の要望が多く寄せられており、区民の強い願いです。

なお、同様の制度は23区でも千代田区と新宿区、中野区の3区で、多摩地域では三鷹市、東大和市、国立市などですすでに実施しています。

高齢者 入院支援

自民・公明・民主らが否決 実現へ引き続き奮闘

日本共産党区議団が提案した「高齢者入院支援金条例」案は3月2日の厚生委員会で審議されましたが、自民・公明・民主が反対し否決しました。各党の意見は要旨次のとおりです。

自民（反対）在宅治療の方と入院している方の公平性という問題から賛成できない。

て国の制度になったが、どんな負担が増えて昨年4月から後期高齢者医療制度になった。年金への増税が加わりす

公明（反対）高齢の方は費用負担がたいへんだと思うが、さまざまサービスも受けているので、そのバランスは見ていかなければならない。

さまざま負担増で、安心してできる施策が求められている。条例を通していただきたい。

こども医療費助成は保険診療を助成対象としているが、医療費以外も助成することに、首を縦に振れない。

共産（賛成）高齢者の医療費無料制度が東京都から始まっ

民主（反対）高齢者が入院すると生活がたいへんというのは理解できるが、所得制限がないこと、みんなで出した税金なのに75歳以上だけを対象にすることは制度としてどうかと思う。

※厚生委員会に議席がない無所属クラブと無所属の会、生活者ネットは3月30日の本会議で共産党提案に反対しましたが、意見はのべませんでした。

自民・公明・民主の反対理由は理解できません。千代田区や新宿区、中野区では高齢者の入院費用の支援制度に賛成しているのですから。日本共産党は実現するまで奮闘します。

都営住宅 5月募集

お知らせ
5月7日～5月15日
まで都営住宅の入居者が募集されます。
詳しくは区役所住宅課
へお問い合わせください。

お困りのときは

お気軽に
ご相談ください

みやざき克俊事務所
Tel.3786-6674

